

地域みんなで学び支えあう 地域学校協働活動

金沢市教育委員会では、幅広い地域住民のみなさまの参画により、
地域と学校が連携・協働しながら、地域全体で子供の学びと成長を支え、
地域を活性化する活動を推進しています。



地域学校協働活動事業とは？

地域学校協働本部を立ち上げ、地域と学校をつなぐ役割を担う地域コーディネーターを中心とした
地域ボランティアの参画により、地域行事や郷土学習、学校周辺の環境整備など、
地域に根ざした活動を実施しています。

たくさんの地域コーディネーターが活躍中！

地域学校協働本部

地域コーディネーター

【役割】
連絡・調整、
活動の企画、
地域ボランティアの確保

【主な担い手】
PTA(育友会)役員OB、
公民館関係者、教職員OB
など

地域
ボランティア

連携・協働

地域学校協働活動

- ・学習支援
- ・図書ボランティア
- ・学校周辺の環境整備
- ・フィールドワーク など

学校

教職員

コミュニティ・スクール
・学校と地域住民が学校運営の基本方針を承認するとともに、学校運営への必要な支援等について協議します。

募集中

あなたも地域ボランティアになってみませんか？
各地域で活躍する地域ボランティアを募集しています。
詳しくは、各小中学校または家庭教育振興室までどうぞ。





郷土学習
学習支援活動
学びによるまちづくり
地域課題解決型学習
学校周辺環境整備
地域人材育成

地域学校協働活動による 多様な活動の一例をご紹介します！

西南部中 金沢SDGsを学び、まちづくりを考え発表する 日時：4月～7月 総合学習

参加者 講師 4 名、講師者 1 名 3 年生 267 名

概要 3 年生の総合学習において、社会に開かれた教育課程として、地域との連携・協働により金沢 SDGs を含む SDGs について学習した。外部講師のオンライン講話を聴講した後、まちづくりを考える課題解決学習を重ね、グループ発表では市 SDGs 担当者から講評を受けた。

ここがポイント 自分が住む身近なまちについて、課題意識を持ちながらより良いまちづくりを考えることを経験でき、生涯学び続ける姿勢の種となり得る有意義な授業となった。



城南中 防犯学習事業 日時：12月6日(月)～

参加者 講師 1 名、大学生 20 名、地域住民 20 名 全校生徒

概要 大学ゼミ生が制作した防犯動画を視聴後、防犯キーワード（入りやすく、見えにくい）に当てはまる危険箇所をアンケートで募った。動画や学習の監修を防犯のスペシャリストに依頼し、危険箇所を覚えるのではなく、危ないと「察知できる力」が身につくような取組みを行った。

ここがポイント 地域の3つの公民館を通じて、地域をよく知る方々からも情報提供していただいたことで、学校側も地域の多くの貴重な情報を知ることができた。



紫綿台中 KOBプロジェクト(絆の日の清掃活動) 日時：10月5日(火) 14:40～16:00

参加者 協力寺院関係者 7 名、地域住民 5 名、保護者 1 名 全校生徒

概要 「絆の日」地域清掃活動において、3 年生はお寺さんの除草、1、2 年生はグラウンド周りの除草や校内消毒作業を行った。お寺さん側も毎年楽しみに段取りをして下さり、今年は除草の他に、お堂の畳の拭き上げや仏器磨きなどもお願いされ、きれいになったと大変喜ばれた。

ここがポイント お寺の多い地域なので、新規受け入れのお寺さんを増やしていけたらよいと思った。



北鳴中 プロに聞く(オンライン講座) 日時：2月17日(木) 13:00～15:00

参加者 地域の事業所 6 業種 8 名 1 年生 174 名

概要 現役の社会人から直接職業について話を聞く『1 年総合学習「プロに聞く」』を行った。地域の事業所を中心に、学習の目的を説明し講師派遣をお願いしたところ、6 業種 8 名の方に講師としてご協力いただくことができ、複数の業種の方から話を聞いた貴重な機会になった。

ここがポイント 新型コロナウイルス感染拡大の為、急遽オンラインに切り替えての開催となったが、事前に担当教員とオンライン開催への変更も想定した打ち合せを行っていたため円滑に準備できた。



金石中 地域清掃活動 日時：6月14日(月) 16:00～16:40

参加者 「金石を美しくする会」1 名、教職員 2 名 ボランティア部生徒有志 7 名

概要 多くの地域の方が行き来する金石バスターミナルの清掃活動を行った。バスターミナルにあるプランターの花については、地域の団体の方が年 2 回植え替えてるが、バスターミナル中心の空き地部分に生える雑草にまで手がまわらないため、生徒の若い力を借りきれいに除草した。

ここがポイント 活動したことが目に見えて分かる作業なので、生徒達はもちろん、バスターミナル利用者など地域の方の心を上向きに出来たと思う。



鳴和中 夏の花植えボランティア 日時：7月13日(火) 16:05～17:00

参加者 保護者 2 名 生徒 98 名

概要 生徒会主催の活動と連携し、学校を花いっぱいにするを具体的な目標に、毎日通う生徒玄関付近のプランターの花の苗植えを実施した。保護者やコーディネーターは事前の培養土づくりなどから参画し、例年、多くの生徒の参加を集めている。

ここがポイント ボランティアに参加できたことを誇りに思う生徒もあり、環境教育と情操教育を兼ねた活動となっている。



泉中

グランド除草活動 日時:9月4日(土) 8:30~9:30

参加者

地域住民 20名 生徒約150名

概要

運動会の練習をがんばっている子どもたちのために、夏の間に伸びたグラウンドの雑草を取り除いた。グラウンドがきれいになり気持ちよく運動会を迎えることができた。

ここがポイント

草むしりを経験したことがない子どもが増えており、大人が子どもに草むしりのやり方を教えることで交流が生まれた。



犀生中

朝の読み聞かせと図書館の環境整備 日時:5月~3月 計7回

参加者

地域住民(図書ボランティア) 延べ56名 全校生徒

概要

5月から1月1回朝8:15~8:30に、図書ボランティアによる「読み聞かせ」を実施した。地域のボランティアがそれぞれ準備した教材をもとに、学年毎に交替で行った。読み聞かせ終了後は図書館の掲示物の作成など環境整備も行った。

ここがポイント

生徒が興味、関心を持ち、考え方や生き方の参考となるような教材選びを心がけ、準備に十分な時間をかけた。また、中学生の学習に合わせ英語の読み聞かせも行った。



大徳中

職業人に学ぶ会(1年生) 日時:2月9日(水) 13:30~15:20

参加者

多様な業種の講師6名 1年生210名

概要

1年生のキャリア教育の一環として、職業人に学ぶ会をオンラインで実施した。多様な職種の方から仕事の内容や職業観に加え、価値観、生きがいといった話を聞くことで、多様な価値観をもった大人と関わり、生徒自身の将来に向けた意識付けを図る機会となった。

ここがポイント

非対面でも双方向の関わりを持てるよう工夫したことで、講師と生徒の間で活発なやりとりが生まれ、講師にもやりがいを感じていただくことができた。



小將町中

地域とともに「愛」を育む学校づくり 日時:4月~11月

参加者

地域住民2名、教職員10名、保護者数名 ボランティア委員会生徒47名

概要

花壇の花の苗植えや水やり、草むしり等の校内美化と節電・節水等の呼びかけ等の校内活動はもちろん、校外活動では、地域の高齢者へ年賀状を送ったり、弁当を配ったりし、地域と交流を深める取り組みを行っている。

ここがポイント

生徒は、校内外での交流の幅を広げる機会になり、自己の成長の実感につながった。



長田中

水引 de お正月飾り at 長田中学校 日時:12月10日(金)

参加者

講師1名、講師補助3名、地域住民・保護者16名 生徒20名

概要

生徒と地域住民が正月へ向けて、ともに学ぶ機会として企画した。ポスターを校内に掲示し生徒の参加を募集するとともに、ネットを活用して保護者や地域住民の参加を募った。2時間弱の正月飾りの水引作品の制作活動の間、ともに教え合いながら和やかな時間を持つことができた。

ここがポイント

初めて地域への募集を行った。まだまだ認知されていない企画であったが周知に努め、生徒と大人の参加者それぞれほぼ同数を集めることができた。



中村町小

いらっしゃいませ!防災クイズカフェ 日時:令和4年3月2日(水)~4日(金)

参加者

公民館関係6名、児童館関係3名、地域防災士3名、善隣館関係3名、地域住民3名ほか 全校児童

概要

中村町校下地域防災プロジェクトとして協働する地域団体やまちづくり団体のメンバーが、防災倉庫に備蓄されているテントやトイレ、ベットなどを設置し、日用品や非常食などの防災グッズを展示したり、防災に関するクイズコーナーを設けた「防災クイズカフェ」をオープンした。

ここがポイント

児童が楽しみながら防災についての知識にふれるとともに、自助や共助の大切さについて考える機会となった。



森山町小

金沢の和菓子・茶道文化を学ぶ 日時:6月14日~11月22日

参加者

焼き物講師1名、茶道講師2名、保護者ボランティア6名 3年生53名

概要

職人の指導のもと自らが作った抹茶碗でお茶席を体験した。また、金沢に伝わる伝統的和菓子について調べ、壁新聞にまとめた。一連の活動を通して、金沢や地域に伝わる伝統文化に親しむとともに、礼儀作法や職人さんの工夫などを学んだ。

ここがポイント

体験活動を通して、金沢や地域の伝統文化を身近に感じたり、職人さんの技の素晴らしさを実感したりすることができた。



三馬小

三馬昔探検 日時:10月14日(木) 9:30~11:30

参加者

公民館関係者・地域住民10名 3年生95名

概要

3年生の総合的な学習の一環として地域の旧跡スポットを巡る「三馬昔探検」を実施した。訪問する箇所は、説明してくださる地域ボランティアの方と事前打ち合わせを行い、三馬小学校区ならではの歴史が学べる箇所を中心に選定した。

ここがポイント

地域ボランティアの方とともに地域巡りができたことで、子ども達の地域への愛着を深めることができた。



田上小

見守りボランティア 日時:6月16日(水)～

参加者

金沢大学アメリカンフットボール部学生 全校児童

概要

本校の近隣に位置し、これまで行事等で児童との交流を行ってきた金沢大学のアメリカンフットボール部に所属する学生による、登下校時の交差点での見守り活動を実施した。

ここがポイント

コロナ禍でこれまで交流の場としていた行事への参加ができなくなった中でも、登下校の見守りという新たな活動を通して児童との交流を継続することができた。



三和小

図書ボランティア「プーさんの会」 日時:毎月1回3時限(1学級あたり1時限)

参加者

地域住民・保護者8名 全校児童

概要

月1回「お話の会の日」を設け、授業時間に学級ごと絵本の読み聞かせや朗読などを行っている。絵本の読み聞かせ、スクリーンに映像を映し出しての朗読、一人での語りなど、話の内容や児童の発達段階に応じてお話の仕方を工夫している。

ここがポイント

司書教諭や各学年の図書担当教員と打ち合わせをしながら内容等を検討し、お話ごとにメンバーが役割分担をして活動にあたっている。



犀川小

地域の先生から学ぶ「土曜授業」 日時:6月28日(土) 1回目9:10～10:10 2回目10:20～11:20

参加者

地域住民18名、公民館関係者3名 全校児童

概要

各学年ごとに、地域の先生から、普段の学校の授業ではなかなか体験できない内容の授業を受けた。子供たちは今までに経験したことのない活動に興味と意欲を持って取り組み、その様子は地域の先生方の大きな喜びにもなり、地域活性化の一助となった。

ここがポイント

様々な分野の地域ボランティアが携わり、子供達にとって新鮮で視野が広がるような学びの場となっている。



泉小

図書ボランティアによる図書館環境整備と読み聞かせ 日時:読み聞かせ11月～1月(火・金) 8:15～8:30、環境整備は随時

参加者

図書ボランティア29名 全校児童

概要

朝学習の時間「いずみタイム」において、学級ごとに図書ボランティアによる本の読み聞かせを行った。また、図書館の掲示物等を季節に合ったものにする、季節のテーマに合わせた本のコーナーを設けるなど児童が図書館と本に親しめるような環境整備を行った。

ここがポイント

読み聞かせ本の選定や図書館の環境づくりにおける図書ボランティアの工夫により、児童の読書習慣の向上や児童の読書量の増加につながった。



粟崎小

粟アップ「おたやの森プロジェクト」 日時:11月14日(日) 10:00～12:00

参加者

地域住民6名、育友会関係20名 6年生63名

概要

地域の方、保護者、児童、教職員が協力し、学校敷地内の裏山「おたやの森」を整備した。児童はおたやの森に続く階段の土砂を取り除く作業や土が不足している箇所に補充用の土を運搬し、大人は階段整備のほか遊歩道のロープ張りに力を出した。

ここがポイント

児童は、活動前に地域コーディネーターから「おたやの森」の歴史について詳しく説明を受けたことで、地域における貴重な価値を再認識でき、愛着を深めることにつながった。



大徳小

2年生かけ算九九ボランティア 日時:11月15日(月)～12月17日(金) 12:50～13:15

参加者

地域住民、保護者 2年生135名

概要

2年生の算数科において大切な九九を徹底するため、地域ボランティアに児童の九九暗唱を繰り返し聞いてもらった。児童のモチベーションを高めるため、暗唱ができれば合格シールを渡すこととし、地域ボランティアの温かい言葉かけも相まって、児童の意欲向上につながった。

ここがポイント

多くの地域ボランティアに参加していただいたことで、児童一人ひとりのニーズ合わせた対応が可能となった。また、担任の負担軽減にもつながった。



押野小

ミシンボランティア 日時:10月11日～11月29日

参加者

地域住民11名 5年生66名、6年生73名

概要

5・6年生の家庭科において、ミシンの学習期間中、地域ボランティアによる学習支援を継続して行った。地域ボランティアの方が児童の様子を見守りながら、ミシンの使い方がわからなくて困っている児童に個別に対応した。

ここがポイント

ボランティアによる個別支援のおかげで意欲向上や達成感が得られた児童が多く見られた。また、教員一人では対応が困難なことも多く、沢山の支援は業務の負担軽減につながった。



米丸小

Go To yonemaru ～米丸のすてきを見つけよう～ 日時:7月～2月

参加者

公民館関係者、神社総代、住職等7名 3年生145名

概要

米丸の伝統芸能「こは米丸」の歌詞に記された校区の町名とその町のよさを見学する「Go To yonemaru」ツアーを実施した。ツアーを通して、地域の伝統を守り伝えようとしている地域の方の想いを知り、地域の神社や寺に伝わる話などを意欲的に調べることができた。

ここがポイント

学んだことを「米丸すてき新聞」としてガイドマップ風にまとめ、公民館での展示を通じて地域住民へ発信した。



花園小

昔遊び体験「旗源平」 日時：1月14日（金） 10:30～12:10

参加者

公民館関係者3名 1年生27名

概要

1年生の金沢ふるさと学習において、地域の方から「旗源平」の道具や遊び方について教わった後、実際に遊びを体験した。また、花園地区を題材にしたオリジナルジャンボかるたでの遊びを通じて地域のことを学んだ。

ここがポイント

子供達は、遊びを通じてや地域の方々と交流する喜びや、自分たちの住むまちに親しみを感じることができた。



南小立野小

花いっぱい運動 日時：7月4日（日） 9:30～10:30

参加者

公民館関係者8名、保護者17名 児童20名

概要

植物の栽培に精通した地域の方々から土の量や苗の植え方、水やりの仕方等を教えていただき、子供たちと保護者や地域の方々が交流しながらプランターに花を植えた。出来上がったプランターは、児童玄関前や公民館等に置き、学校だけでなく地域全体の取り組みへと広げた。

ここがポイント

苗植えや毎日の水やり等の世話を通じ、生き物を大切にすることを育むとともに地域の方々とのふれ合う機会の増加につながった。



安原小

2年生九九検定 日時：11月24日（水）～12月15日（水） 13:00～13:25

参加者

地域住民（民生委員） 2年生児童

概要

地域の民生委員の方にお声がけし、2年生九九検定を支援していただいた。支援内容は、児童の九九暗唱を聞き、目標タイムをクリアしたら九九カードに合格シールを貼っていただくもので、3週間の長期間の活動であったが、事前調整のもと毎日3～4名の協力を得ることができた。

ここがポイント

ボランティアの多くは登下校の見守りも行っており、顔見知りの地域の方が携わっていたことで児童のやる気がアップした様子であった。



十一屋小

朝の読み聞かせ 日時：毎月2回水曜日 8:10～8:25

参加者

図書ボランティア14名 全校児童

概要

月2回の水曜日の朝学習の時間を利用して、図書ボランティアが読み聞かせを行った。読み聞かせは長年継続して取り組んでいることから、児童にとっては定着した取り組みとなっており、本に興味を持つ児童の増加と全校の差し出し冊数の増加に貢献している。

ここがポイント

活動後は、図書ボランティアがミーティングの時間を設け、情報交換を行うことで活動の充実につながっている。



小立野小

昔遊びボランティア 日時：12月16日（木） 9:20～11:05

参加者

地域住民4名 1年生98名

概要

こま、けん玉、鞠の3つの昔あそびについて、ボランティアが講師となり各クラス30分ずつローテーションで回って教えた。あそびのコツを教わったり、手本を見せてもらったりしながら実際に体験した。

ここがポイント

講師からは昔遊びの遊び方だけでなく楽しさも伝えていただいた。また、遊び方を教え過ぎないことで友達同士が教え合い協力する姿が見られた。



諸江町小

花いっぱいになあれ 日時：11月29日（月） 13:10～13:40

参加者

環境ボランティア3名 児童（園芸委員会）20名

概要

環境ボランティア「整え隊」と協力し、玄関前プランターの花苗の植え替え作業を行った。ボランティアの方に植え替えの方法を指導していただき、交流しながら温かい雰囲気で作業することができた。

ここがポイント

児童が活動を通して学校と地域のつながりに気付けるよう、活動前にボランティアの意義とご参加くださる方々を紹介している。



小坂小

小坂レンコン作り体験学習 日時：4月～10月

参加者

地域住民3名 5年生123名

概要

5年生の総合的な学習で、小坂レンコンの栽培体験を行った。地域の農家の方から小坂レンコンについて教わり、実際にレンコンを植えたり掘ったりして伝統野菜への理解を深めた。収穫したレンコンの注文販売を行い、生産者や販売者の工夫・努力を実感することもできた。

ここがポイント

注文販売の際、地域ボランティアの方にアドバイスをいただきながら価格設定から値付け、包装等の過程を学ぶことができるようにした。



千坂小

ウサギ小屋リニューアル 日時：11月28日（日） 8:00～11:00

参加者

父親クラブ・育友会15名、教職員11名 児童若干名

概要

ウサギの飼育小屋に付随する外遊び用スペースが荒廃していたことから、育友会・父親クラブと教職員の協働により改修作業を行った。地面からの脱走防止策が不十分だったことが荒廃の一因であったことから、今回は十分な対策を講じることとした。

ここがポイント

今後の飼育活動や子供と動物とのふれあいのための良い環境を整備することができた。



夕日寺小

夕日寺地域安全安心サポート活動 日時:登校時7:30~8:00 下校時14:30~16:00

参加者

地域住民・保護者ボランティア 全校児童

概要

毎朝、登下校時に通学路で安全指導や挨拶等の声かけ、校区の安全マップ作成にかかる危険箇所の情報提供を行った。また、クマの出没や悪天候時には教員とともに引率に加わるなど、その時々状況に合わせた活動を実施している。

ここがポイント

毎日の見守りのおかげで事故や犯罪の抑止力が働き、子供たちの安全安心な登下校に貢献している。



浅野川小

スクールガード浅野川 日時:通年

参加者

地域住民・保護者 63名 全校児童

概要

毎日、登下校時に通学路で安全指導や挨拶の声かけを行うとともに、集団登校をしている児童が列を乱さずに安全に通れるよう、狭い道路や交通量が多い場所など心配な場所を選んで見守っている。

ここがポイント

教職員も児童の下校を見守りながら安全指導を行っており、ボランティアとの間で児童の様子など情報交換することができた。



緑小

二塚ジョンカラ指導 日時:9月

参加者

二塚ジョンカラ保存会6名 3年生95名

概要

地域に伝わる踊り「二塚ジョンカラ」を通して、地域の歴史や風習を学んでいる。地域の保存会の方々に指導を受け習得した「二塚ジョンカラ」の踊りは、保存会の方と一緒に運動会で披露している。

ここがポイント

「二塚ジョンカラ」を通して、児童が地域の伝統文化に興味をもつきっかけとなっている。



不動寺小

古代米栽培体験 日時:4月~10月

参加者

指導者(古代米全般)1名、地域住民3名 5年生22名

概要

5年生の総合的な学習において、指導者や地域ボランティアの協力のもと古代米(赤米)の栽培体験を行った。春には田植え、秋には稲刈りを行い、昔ながらの稲の乾燥方法である稲架(はさ)がけも体験した。また、収穫した米は公民館の文化祭で地域住民に販売した。

ここがポイント

継続して古代米作りを行うことで、児童が地域のよさや地域に住む人々の温かさに気付き、地域を大切しようとする思いを持つことにつながった。



三谷小

フラワーロード花いっぱい大作戦 日時:6月21日(月)

参加者

地域住民20名 児童19名

概要

校舎前のフラワーロードを花いっぱいにするため、地域ボランティアと協力して花植えを行った。夏には老人会の方とも一緒に草むしりを行い、12月には春に備えてチューリップの球根植えを行った。

ここがポイント

活動を通じて地域の方々と交流する喜びを味わうことができた。また、児童にとっては土や植物といった自然に触れることのできる貴重な体験となっている。



西小

みんな集まれ!サマースクール 日時:7月27日(火)~8月24日(火) ※8月以降は新型コロナの影響で中止

参加者

地域住民、保護者、教職員、子ども科学財団職員、埋蔵文化財センター職員 期間中、児童のべ121名

概要

地域の先生や出前講座の活用により①書道教室②写真立て作りと防犯教室③スポーツリズムトレーニング④高齢者疑似体験⑤科学研究相談の5講座を実施した。昨年度のふりかえりをもとに、子どもの人気が高かったもの、子どもに体験させたいものを中心に企画した。

ここがポイント

募集時に見本や活動写真を掲示し講座内容をイメージできるよう工夫した。また、地域との連携が意識できる活動を取り入れた。



兼六小

加賀友禅制作体験 日時:11月25日(木)~1月26日(水)

参加者

地域講師(友禅作家)1名 4年生74名

概要

4年生の総合学習の一環として、加賀友禅のがま口財布を作成した。講師指導の下、下絵づくりから糊おき、地入れ、色彩等の工程に従って多くの制作過程の作業を体験した。

ここがポイント

指導者に地域の人材を活用しているため、工程を細かく分けても無理なく丁寧に進めることができ、継続的できめ細かな取組を行うことができています。



長田町小

90周年の記念植樹~彩りを添えて~ 日時:10月1日(金)15:00~16:00

参加者

父親の会4名、教職員3名 児童会運営委員12名

概要

創立90周年を迎える本校の記念事業の一環として植樹とプランターへの花植えを行った。当日の植樹にかかる作業時間を短縮するため、前日のうちに保護者と地域の方の協力により植樹のための穴掘り等の事前準備を整えた。

ここがポイント

創立90周年記念事業と環境整備を兼ねた活動であり、育友会、地域、学校が協働して取り組むことができた。



馬場小

卒業生作品補修 ～たまみず美術展に向けて～ 日時：夏季休業中

参加者

地域住民有志

概要

地域ボランティアの協力により、本校卒業生作品（昭和時代）の補修作業を実施した。創立記念日前後に創立記念行事の一環として行っている活動であり、今年で全ての作品の補修が終了したことから、「たまみず美術展」として、一部作品と在校生の作品を公開することができた。

ここがポイント

地域ボランティアの方の中には、我が子や知人の作品と出会うこともあり、懐かしさも手伝って無理なく継続的に少しずつ補修を続けることができた。



浅野町小

校区の獅子舞を学ぶ 日時：6月15日(火) 13:35～14:20

参加者

浅野町校区獅子舞保存会 2名 3年生 51名

概要

3年生の総合的な学習において、獅子舞保存会の方を講師に招き、保存会の方に準備していただいたプレゼンを見ながら獅子舞について学んだ。また、校区に伝わる獅子頭の実物に触れ、資料だけではなく本物の学びを得ることができた。

ここがポイント

苦労や楽しさ、伝統を引き継ぐ喜びや大切さなど、関わっている地域の方の思いにふれることができた。



鞍月小

5年生 稲刈り体験活動 日時：9月15日(水) 13:30～15:30

参加者

地域住民1名、保護者16名 5年生 107名

概要

地域の田んぼの先生に教わりながら教職員と児童が管理した田んぼで稲刈り体験活動を行った。鎌の安全な使い方や稲の刈り方を教えていただいた後、クラス毎に稲刈りを行った。保護者ボランティアのアドバイスや手助けのもと全員が楽しく活動できた。

ここがポイント

米作りについて学んでから、稲刈り・収穫体験を行うことで、米作りの工程や農家の苦労をより深く体感することができた。



金石町小

金石レシピづくり 日時：11月2日(火) 9:35～11:25

参加者

伝統継承ボランティア「かなぼら」5名 5年生 49名

概要

地域の食文化を中心に伝統継承活動を行うボランティアの方を招いて金石レシピの紹介と、調理実習を行った。5年生の家庭科において、数ある金石レシピの中から「メギスのつみれ汁」を作り、実食した。

ここがポイント

金石レシピは、漁業と関連した地域性に富んだものであり、小学生が実際に調理して食べる体験をできたことは、食の伝統の継承のため有意義であった。



戸板小

野菜名人さん 日時：4月～12月

参加者

地域住民（野菜づくりを得意とする方々） 2年生 147名

概要

2年生の生活科「大きくなあれ わたしのやさい」で、地域で野菜づくり名人さんを講師に招き、苗の植え方や世話の仕方、収穫方法までの一連を教えていただいた。野菜づくり名人さんの協力により、年間を通して何種類もの野菜の育成が可能となっている。

ここがポイント

野菜づくりの指導のみならず、畝づくりや苗の調達などもボランティアが担っており、教員の負担軽減となっている。



長坂台小

2年生 町探検 日時：11月26日(金) 9:00～12:00

参加者

地域の様々な事業所・店舗等 9者、保護者 20名 2年生 88名

概要

2年生の生活科で、校区内のお店や病院の見学等フィールドワークを行った。保護者ボランティアが現地までの往復を見守り、安全な移動をサポートした。現地では、お店の方から丁寧な説明を受け、児童からは質問を行うなど、生き生きと取り組んだ。

ここがポイント

児童の感想では「大人になったら、体験したお店で働きたい。」と発表する児童もあり、体験活動により、地域や人とのつながりを深く持つことができた。



西南部小

読み聞かせボランティア 日時：5月～3月 月4回程度

参加者

はるかぜ宅急便（図書ボランティア）4名 全校児童

概要

地域ボランティア「はるかぜ宅急便」の方が、各学年の子供達の興味関心に応じ、その時期にあった本の読み聞かせや素話、手遊びなどを行った。また、子供達からは、お手紙を通じて日頃の感謝の気持ちを伝えた。

ここがポイント

読み聞かせをきっかけとして本への関心が高まり、図書館で借りて読むなど、読書の幅が広がったり読書量が増えたりなど効果がみられた。



犀桜小

校内マラソン記録会见守り 日時：11月4日(木) 午前

参加者

ボランティア 13名 全校児童

概要

犀川河川敷で実施した校内マラソン記録会において、ボランティアの方々による児童の見守りを行った。スタート付近・ゴール付近・中間地点等、河川敷での長いコース上の主なポイントに立ち、児童の安全を確認した。

ここがポイント

河川敷での長いコースであったが、ボランティアの方々の見守りのおかげで、児童は安心してマラソン記録会に参加することができた。



杜の里小

棚田での米作り

日時：5月 7日(金) 10:00～12:00(田植え)
9月15日(水) 10:00～12:00(稲刈り)

参加者

奥卯辰健民公園管理事務所、JA、猟友会 5年生 75名

概要

5年生の社会科、家庭科、総合的な学習に合わせて、近隣の棚田で田植え、稲刈りを体験した。作業にあたり、奥卯辰健民公園管理事務所や猟友会、JAの方がイノシシや熊等の対策を担い、安心して活動することができた。

ここがポイント

児童は自分たちが関わってできた新米のおにぎりを味わいおいしくいただいた。



伏見台小

伝承遊び

日時：12月7日(水) 2・3・4限

参加者

公民館関係者 2名、校区の民生委員 5名 児童 99名

概要

1年生活科の学習の一環として伝承遊びを学んだ。旗源平の遊び方を聞き、ルールや掛け声などを教えてもらった後、3つのグループに別れ、9人のインストラクターの方々に支援をもらいながら楽しく遊んだ。

ポイント

旗源平の遊びを通し伝承遊びを知り、その楽しさを知ることができた。



木曳野小

サツマイモ栽培体験学習

日時：5月～11月

参加者

地域住民 4名 全校児童

概要

地域の農家の方に指導していただきながら、サツマイモ植えやサツマイモ掘り等の栽培体験を行い、地域に対する愛情や理解を深めることができた。また、収穫したサツマイモは10年来交流のある東日本地震被災地の小学校に手紙やDVDとともに送付し交流を図っている。

ここがポイント

サツマイモの栽培を通して、生産者の工夫・努力を実感したり、地域に対する理解や愛情を深めることができた。



米泉小

図書ボランティア

日時：4月～3月 月1～3回

参加者

図書ボランティア 19名 全校児童

概要

月3回、授業開始前の15分を利用し、各教室にて朝の読み聞かせを行った。また、図書館司書と連携し、破損が見つかった本を修繕するほか、図書館の窓や壁に季節に応じた飾り付けを行い、読書が楽しくなる環境づくりを行っている。

ここがポイント

傷みや程度による分類を行ってから修繕に着手し、迅速に利用に供することができるよう工夫している。またボランティアキャラクター「ねこおうじ」を図書館に置き、活動をPRしている。



かなざわ地域学校協働連絡会からのお知らせ

- 金沢市では、地域学校協働活動の推進と拡充を図るため、各地域学校協働本部の地域コーディネーターで組織する「かなざわ地域学校協働連絡会」を設置しています。
- かなざわ地域学校協働連絡会では、年4回程度、主に各地域コーディネーターが参加する“連絡会”を開催しています。連絡会では新任からベテランまで、たくさんの地域コーディネーターが集まり、各本部の活動の情報交換や課題・ノウハウの共有など、ざっくばらんに意見交換が行われます。
- これから地域学校協働本部の導入を検討している学校関係者や地域の方も参加できます。参加ご希望の場合は、生涯学習課までお気軽にお問い合わせください。

発行

金沢市教育委員会 生涯学習課

〒920-8577 金沢市柿木畠1-1

TEL: 220-2441 FAX: 220-2488

E-mail: syougaku@city.kanazawa.lg.jp/39026/katei_1html

